

芸術的人形飾りと、温かみある人との出会い

仁尾八朔人形まつり2006

秋分の日

9月22日(金)・23日(土)・24日(日)

仁尾町総合文化会館(旧仁尾町役場跡地)周辺



今から約420年前の天正7年、仁尾城は土佐の長曾我部元親の侵攻を受け落城。以来、仁尾では城主の命日となる3月3日にひな祭りは行わず、八朔の日(旧暦8月1日)に男子の節句と女子のひな祭りを一緒に祝うようになりました。

店舗や室内に、石や砂、草木などで舞台を作り、歴史上の物語やおとぎ話の名場面を再現するという独特な人形飾りが「仁尾八朔人形まつり」です。

この伝統的郷土文化も久しく途絶えていましたが、平成10年、仁尾町商工会が中心となって復活し、平成14年のふるさとイベント大賞最高賞(総務大臣表彰)を受賞しています。

港町としても栄えた城下町・仁尾の往時をしのばせる古い町並みと人々の心意気、ロマンあふれる人形飾りをぜひお楽しみください。

時間は? 午前10時～午後9時(24日のみ午後5時)まで

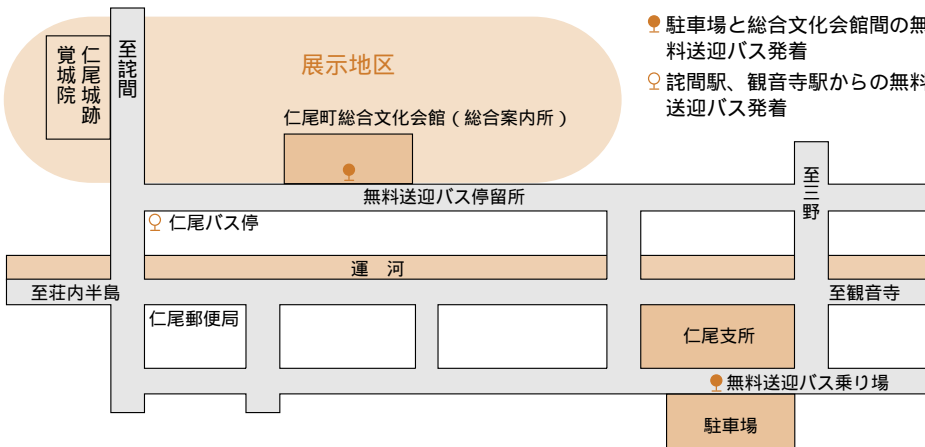
交通機関は? 期間中、駐車場から会場までの無料送迎バスを運行

23日(祝)、24日(日)はJR詫間駅とJR観音寺駅からも無料送迎バス運行

名場面は何カ所あるの? 17カ所あります。夜のライトアップはとっても幻想的!

体験はできるの? 人形工房で、人形作りの体験ができます。

パンフレット(200円)を買うと... 「おいり」または「うちわ」のプレゼントがあります。



問い合わせ 仁尾町商工会 82-2345